

## 第 138 回 医歯学総合研究科生命倫理・遺伝子解析研究倫理委員会議事要旨

開催日時 平成 29 年 12 月 11 日（月） 16：00～16：57

場 所 医歯学総合研究科棟 I 3F 会議室

出席委員 6 名

欠席委員 2 名

### 議 題

#### （1）倫理審査

##### 【新規審査分】

- ① 受付番号 306 号： 転移性前立腺癌に対する GnRH アンタゴニスト単独療法と GnRH アゴニスト CAB 療法のランダム化比較試験（KYUCOG-1401）におけるゲノムワイド SNP 解析とその意義の検討

研究責任者： 大学院医歯学総合研究科 泌尿器科学分野 教授 中川 昌之

・・・・・・・・・・修正後、最終判定は委員長一任

- ② 受付番号 307 号： 無鼻症と遺伝性生殖障害の分子基盤に関する研究

研究責任者： 大学院医歯学総合研究科 小児科学分野 教授 河野 嘉文

・・・・・・・・・・修正後、最終判定は委員長一任

#### （2）ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する外部有識者の実地調査について

事務局から、今年度（調査対象期間 H28. 10. 1-H29. 9. 30）の実地調査対象件数は 62 件であり、集約した報告書を現在チェック中であること、これを①今期試料等の取得があったもの、②昨期も今期も取得が無く研究を継続するもの、③昨期資料等取得が無い又は今期から開始された研究であり、かつ今期試料等取得がなく中止するもの、④昨期試料等取得はあるが今期はない、又は今期開始した研究でまだ試料等の取得が無いものの 4 つに振り分け、昨年と同様、面談を行うものは①とし、②については今後の研究計画を報告いただき、③及び④は提出済みの実施状況報告書をもって実地調査とみなしたいとの説明があり、承認された。

また、実地調査委員 2 名については、昨期同様、石窪委員と大和委員に依頼することが承認された。

#### （3）その他

委員長から、倫理指針や本学規則には「ヒトゲノム・遺伝子解析研究の実施に先立ち、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理その他ヒトゲノム・遺伝子解析研究の実施に必要な知識に関する教育及び研修を受けなければならない」とされており、2017 年 12 月 21 日（木）に本学で教職員対象（大学院生も可）の講習会を開催することの説明があった。

また事務局から、2017 年 10 月 9 日に大阪大学主催で開催された「ヒトゲノム研究倫理を考える会」に参加した際に配布があった「ヒトゲノム研究倫理を考える会-記録集-」を取り寄せ、当委員会委員向けの教育・研修資料とする旨の説明があり、配付した。

報 告

(1) 迅速審査の結果について

(平成 29 年 11 月 13 日承認)

受付番号 305 号： 止血異常症を有する患者の止血関連遺伝子の解析研究

研究責任者： 循環器・呼吸器病学講座 血管代謝病態解析学分野 教授 橋口 照人

前回の議事要旨を確認し、終了とした。